

第2部

ジャッソ

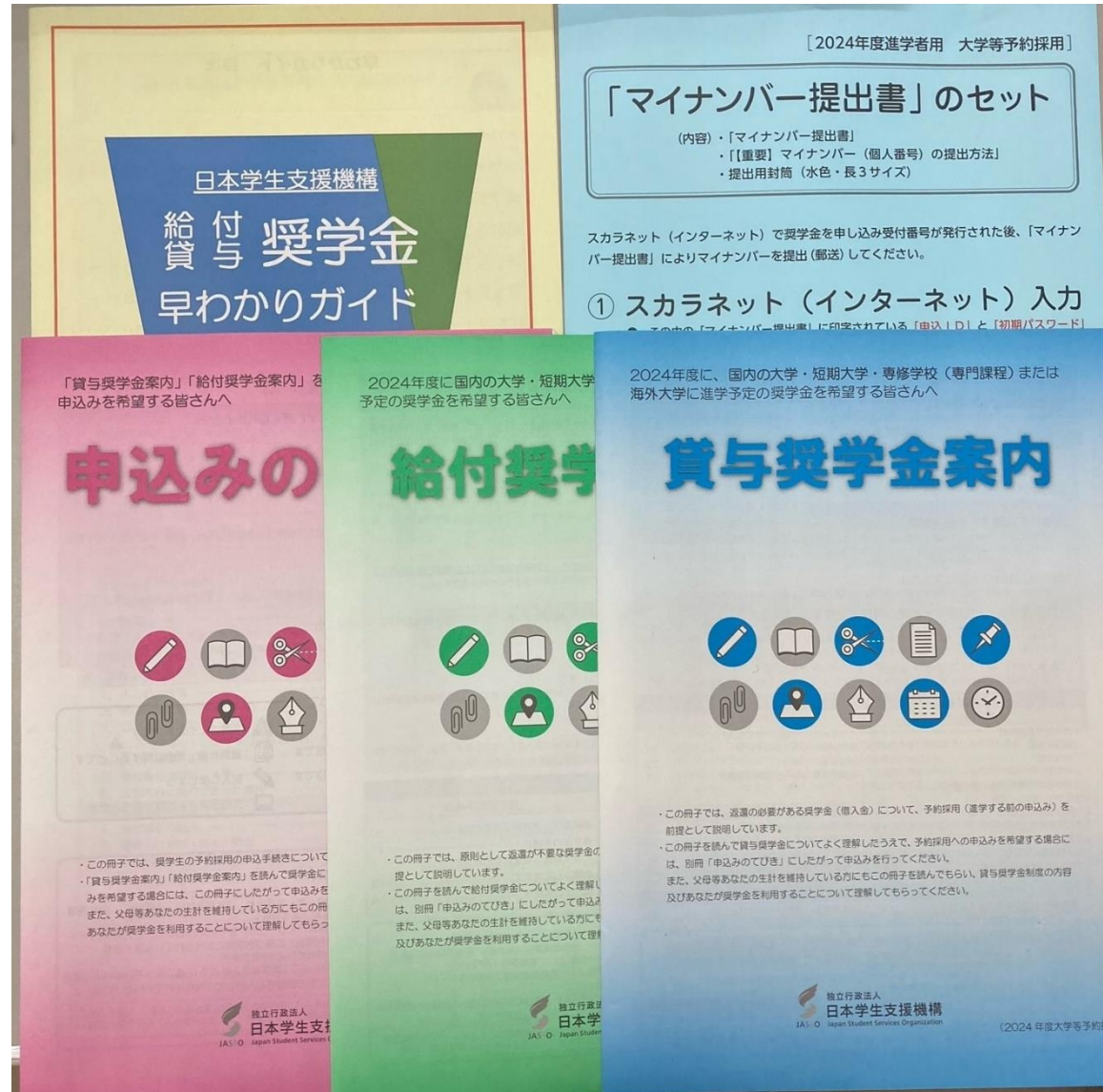
日本学生支援機構 (JASSO)
の奨学金の概要について

ジャッソ

日本学生支援機構(JASSO) 予約奨学金

- 借りるのは生徒本人。返すのも生徒本人。
- 申し込んでも、来年の4月に手続きをするまで、いつの時点でもキャンセル可能。
- 借りられるのは来年の4月以降のため、**今年必要な入学金などには当てられない。**
- **対象でない**大学・短大・専門学校等がある。

申し込み関係書類(封筒の内容物)はこの5種です。



日本学生支援機構(ジャッソ JASSO) 予約奨学金

① **給付奨学金**(原則返還不要)

② **貸与奨学金**(返還必要)

①②いずれも入学後(来年の4月以降)に
振り込まれる予定

国の教育ローンで対応

入学金や前期の授業料には間に合いません!

① 給付奨学金(原則返還不要)

<支給額>

私立大学・短大・専門学校等で自宅通学の場合(月額)

第Ⅰ区分:38,300円 第Ⅱ区分:25,600円 第Ⅲ区分:12,800円

収入状況によって区分される

<条件>

①成績3.5以上、または学習意欲のある人

②住民税非課税もしくはそれに準じる世帯

懇談等で担任が確認
厳しい審査は無し

※詳しくは早わかりガイドP.5、給付奨学金の案内(緑)のP.3~4参照

① 給付奨学金(原則返還不要)

< 注意点 >

- ・ 給付奨学金をもらえる人は、貸与奨学金の第一種奨学金が減額(0円になることもある)される
- ・ 年に数回在籍報告を行う必要がある
- ・ 進学先での成績が悪いと返還を要求される場合がある
- ・ 進学後も、毎年家計状況を確認し、支給額が見直される
- ・ 給付奨学金の対象になる人は、授業料・入学金の減免も同時に受けることができます(※入学後別途手続き必要)

②貸与奨学金(返還必要)

○第一種奨学金(無利子)

○第二種奨学金(有利子)

○入学時特別増額奨学金

(入学後4月以降に一括貸与・有利子)

※3種類とも併用可能

第一種奨学金(無利子)

<貸与額>

- ・私立大学(自宅通学):月額最大**54,000円**
- ・短大・専門学校(自宅通学):月額最大**53,000円**

<条件>

①学力基準: 評定平均**3.5以上**

1、2年の通知表の
全科目の平均
※担任に確認

②家計基準: 生計維持者(父母)の**年収が基準以下**

※住民税非課税世帯や生活保護世帯などは**学力基準**
や**家計基準**を満たすものとする

第一種奨学金(無利子)

<注意点>

- ・給付奨学金を受けると貸与額が減額されるか0円になるため、給付奨学金を申し込む人は第二種と併用か第二種で申し込まないと、実質借りられなくなることがある
- ・最高月額が54,000円なのでそれ以上借りたい場合は、第二種と併用、もしくは第二種で借る必要あり
- ・進学先を卒業後、約7ヵ月後から毎月返還の必要がある
- ・保証をつける必要がある(人的保証か機関保証)
- ・貸与中も月額は変更可能

第二種も同様

第二種奨学金(有利子)

<貸与額>

・私立大学・短大・専門学校:最大**120,000円**

<条件>

①学力基準:学習成績が平均水準以上等

②家計基準:生計維持者(父母)の**年収が基準以下**

※第二種の家計基準は第一種よりもゆるやか

早わかりガイドP.7「進学資金シミュレーター」で確認可能

評定平均等の明確な基準はないので、意欲があれば○

第二種奨学金(有利子)

<注意点>

- ・利息がつく(固定方式と見直し方式)

(令和5年3月に貸与が終了した人で…)

固定方式で年0.905% 見直し方式で年0.300%)

- ・進学先を卒業後、約7ヵ月後から毎月返還の必要がある
- ・保証をつける必要がある(人的保証か機関保証)
- ・貸与中も月額に変更可能

第一種も同様

入学時特別増額貸与奨学金(有利子・一括)

<貸与額>

- ・私立大学・短大・専門学校:最大**500,000**円(初回に一括)

<条件>

- ・**「国の教育ローン」が利用できない人が対象**
(採用された場合も、「国の教育ローン」に申請が必要な場合がある)
- ・入学時特別増額貸与奨学金のみの単独利用は不可
(第一種や第二種の貸与奨学金を借りる必要がある)

入学時特別増額貸与奨学金(有利子・一括)

<つなぎ融資について>

- ・この入学時特別増額貸与奨学金を申し込んでいると、「国の教育ローン」が借りられなかったときに、「労働金庫(ろうきん)」から入学時特別増額貸与奨学金が借りられる来年4月から5月までの期間、申し込んだ額を借りることができる。



最大50万円、今年度必要になる入学金や前期授業料に充てる
ことができる

つなぎ融資の流れ

- ・入学時特別増額貸与奨学金を50万円申し込んでおく



- ・今年度必要な入学金等のために「国の教育ローン」を申し込んだが、**不採用**となってしまった

これを担保に



- ・「労働金庫」に申し込んで50万円借り、入学金等に充てる



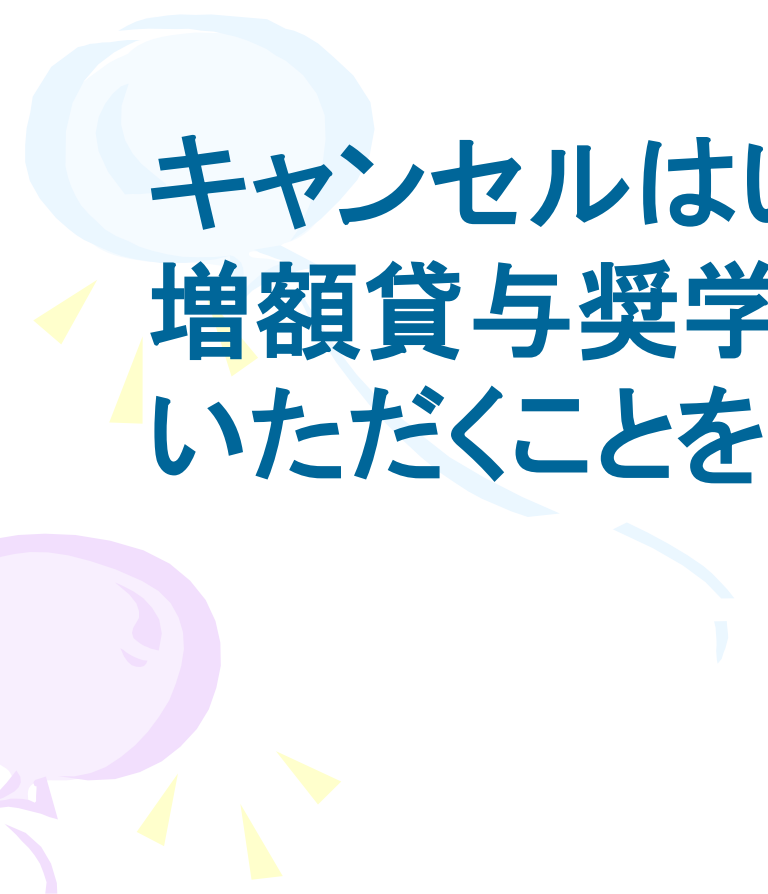
- ・来年4月～5月に入学時特別増額貸与奨学金の50万円が振り込まれる



- ・その50万円をそのまま「労働金庫」に返還する



第2部「日本学生支援機構(JASSO)奨学金の概要について」は以上になります。



キャンセルはいつでも可能ですので、入学時特別増額貸与奨学金なども含め、ひとまず申し込んでいただくことをおすすめいたします。